

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	道路緑化事業			会計	款	項	目	大	小
				01	08	02	03	02	8
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）		主管課	道路建設課				
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	石井 菊次				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	良好な道路空間を形成し、市民に憩いを与える。
事業内容	「都心から一番近い森のまち」に相応しい道路空間を形成し、市民の満足度の向上並びに他地域住民へのPRを図る。			
事業開始から現在までの状況変化	平成24年度から平和台1丁目に街路樹植栽から事業を開始し、平成28年度は平和台2丁目地先に街路樹としてハナミズキ29本を植栽した。平成29年度は南流山地先、平和台5丁目地先にハナミズキを合計25本を植栽した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	植樹本数	0	29	25	本	↑↑↑	
②								
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 平成29年度は、南流山にハナミズキ11本、平和台5丁目にハナミズキ14本の合計25本の植栽を行った。	
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)			9,684,300	17,838,800				
事業費(b)(円)			7,624,800	14,482,800				
うち一般財源			7,624,800	9,982,800				
職員給与費(c)(円)			2,059,500	3,356,000				
人役・職員(人)			0.30	0.50				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H29)の改善計画	街路樹の植栽に当たり、埋設管調査やルートを選定において、最適な場所を確保する。	③取組の課題	沿線住民との合意形成が課題である。
②今年度(H29)に実施した取組	南流山にハナミズキ11本、平和台5丁目にハナミズキ14本の合計25本の植栽を行った。	④今後(H30以降)の改善計画	周辺の緑比率も考慮した、植栽計画が必要。